

## 敬老の日にちなんで

9月20日は敬老の日です。敬老の日にちなんで、高齢者に関する統計を取り上げてみました。  
なお、65歳以上のいわゆる老年人口を「高齢者」としました。

### 高齢者の数は55万5,935人，県総人口の18.6%で過去最高

茨城県常住人口調査の結果から，平成16年9月20日現在の高齢者の数を推計すると，555,935人となり，県総人口に対する割合は18.6%になります。この数値は人口，割合ともに過去最高となります。

前年同時期の推計に比べると，高齢者の人口は11,809人増加し，県の総人口に対する割合も18.2%から0.4ポイント上昇しました。

男女別では，男性が239,851人，女性が316,084人で，女性が男性を76,233人上回っています。

表 茨城県の高齢者人口の推計（平成16年9月20日現在）

	総人口	高齢者人口 (65歳以上)	割合
男女計	2,993,444人	555,935人	18.6%
男	1,489,064人	239,851人	16.1%
女	1,504,380人	316,084人	21.0%

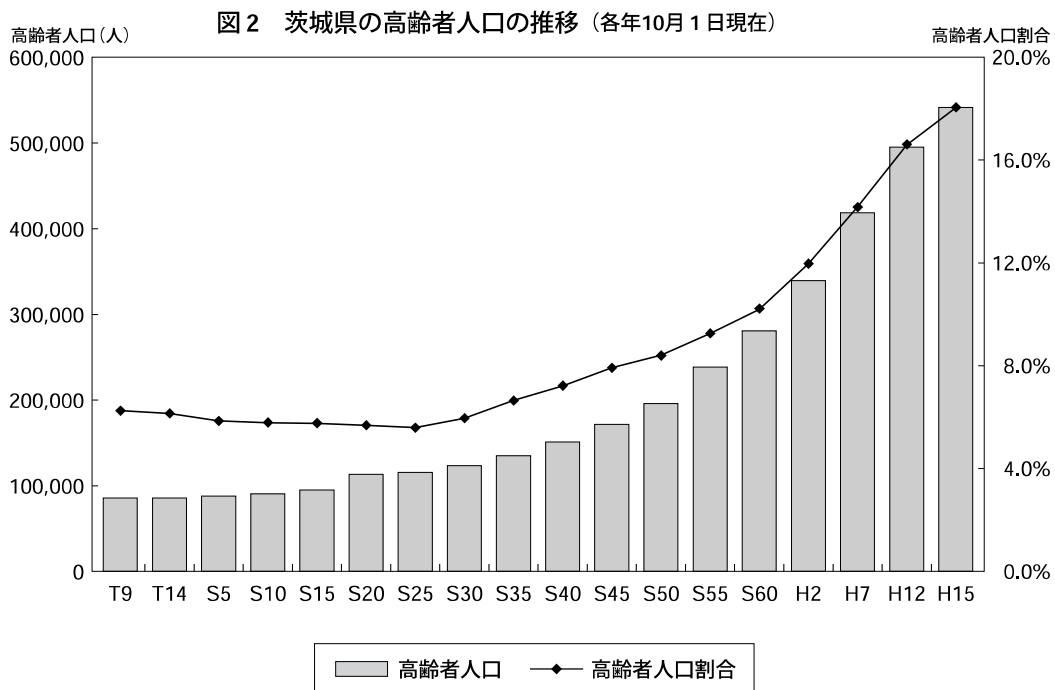
注) 茨城県常住人口調査の結果をもとに推計

## 高齢者の数，割合ともに増加傾向続く

本県の高齢者人口は，確実に増加しており，昭和57年4月に250,247人と25万人を超え，平成3年7月には351,386人と35万人を超えました。また，平成9年10月には450,666人と45万人を超え，さらに，平成16年4月には550,552人と55万人を超えています。

大正9年から5年ごとに行われる国勢調査結果より，県総人口に占める高齢者人口割合の推移をみると，第1回国勢調査が行われた大正9年以降，昭和35年ごろまでは6%程度で推移しており，昭和25年が5.5%と最も低い割合になります。その後は年々上昇し，昭和60年には10.2%と10%を超え，平成12年には16.6%まで上昇しています。

また，高齢者人口は昭和25年から昭和40年までの各5年間は10%前後の増加率であったものが，昭和50年以降は各5年間で20%前後の高い増加率となっています。



注) 平成15年は総務省統計局「平成15年10月1日現在推計人口」により，平成15年以外は国勢調査結果により作成